

なでしこ通信

第127号 (平成29年11月号)

発行：鳥取県済生会境港総合病院広報委員会

発行責任者：病院長 村脇 義和

所在地：〒684-8555 境港市米川町44番地

電話番号：0859-42-3161 (代表)

ホームページ：http://www.sakaiminato-saiseikai.jp



院是 (当院の基本理念)

あかり
病む人に光をともしより良い医療をめざして

わげんあいご
さりげない気くばりと和顔愛語で心暖まる病院を
築きあげよう

当院の基本方針

私たちは

1. 済生の精神に基づき、地域の保健・医療・福祉を支えます。
2. 患者さまや家族の皆さまに暖かく安全で良質な医療を提供します。
3. 地域中核病院として救急及び先進医療の提供に努めます。
4. 地域とのつながりを大切にし、他の医療機関・福祉施設との連携に努めます。
5. 情報の開示・説明により信頼される医療を目指します。

インフルエンザ予防接種のご案内

今年もインフルエンザの流行シーズンがやって来ました。季節性インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。

日本では例年12月～3月が流行シーズンです。

11月から実施のインフルエンザ予防接種の案内を掲載しました。

実施期間

*平成29年11月1日～12月28日(水・木・金)

予約方法

～接種には予約が必要です～

*来院予約…正面玄関①番窓口で予約をお取りになり、問診票をお受け取りください。

(受診券をお持ちの方は持参してください。)

*電話予約…接種日を予約し、接種日までに来院して問診票をお受け取りください。



料金

*受診券のある方…受診券に記載のとおり

*受診券のない方…4,200円



予防接種
受付時間

*15:00～15:30

持ちもの

*受診券・問診票・負担金

★予約・お問合せ

済生会境港総合病院

0859-42-3161(代)

出張健康相談開催しました！

済生会境港総合病院では、9月から10月にかけて地域に出向き、健康相談を開催いたしましたので報告をいたします。

いきいき浜っこ祭

秋晴れの下、第37回境港市福祉文化祭“いきいき浜っこ祭”が9月24日夕日ヶ丘メモリアルパークにて開催されました。

このイベントは、障害の有無にかかわらず互いの交流と絆を深め、福祉意識の高揚を図るのを目的として、境港市社会福祉協議会が主催で毎年開催されています。

当院は健康相談コーナーを設け、看護師による血圧・体脂肪測定を行い、健康相談などに応じました。

皆さんの健康への関心は高く、看護師からのアドバイスに熱心に耳を傾け、「気になる事があったので、相談してよかった」と安心された方もいらっしゃいました。

フィナーレは、参加者全員によるゲームや合唱で交流を深めました。



境港水産まつり

～済生会健康相談所～

10月8日「境港水産まつり」が開催され、4万5千人の人出でにぎわいました。

当院は、「済生会健康相談所」として、血圧と体脂肪測定を主とした無料健康相談と、救護係として参加しました。

夏のような暑さのため、気分不良の方への救護対応や、「歩きつかれて血圧が心配だ」と立ち寄られる方など相談者が次々訪れ、県内外の方への対応は、合計135名でした。

岡山県からの来訪者が「岡山の済生会病院へ通院している。境港の済生会は、住民の中に出てこられ、親しみやすいですね。どちらの病院も頼りになりますね」と話されました。

なでしこプラン(済生会生活困窮者支援事業)の活動として、今後も地域に貢献したいと思います。



第17回 地域ケアセンター祭り

9月30日（土）第17回地域ケアセンター祭りを開催しました。

今年のテーマは **～地域と共に、明日へつなごう支え合いの手～**

ケアセンターが地域の皆さんと一緒に明るい未来に向かって歩んで行きたいという願いを込めました。

祭り当日は、晴天にも恵まれ、来場者数は300人を超えとても賑やかに盛況の内に終了することができました。

祭りまでの準備で、ポスター掲示のお願いや、出店の依頼の時に、“今年もあるんですね、がんばって下さい”と声をかけられました。17回目の開催ということもあり、地域の方に覚えて頂いているのだと実感しました。

祭りの開催にあたり、ご協力いただきましたボランティアの皆様、ご来場の皆様に御礼を申しあげます。

今後もケアセンターが地域の皆さんと一緒に歩み続けて行けるよう日々努力していこうと思います。

地域ケアセンター祭り
実行委員長 松本真一郎



地域医療連携室講演会開催

さる10月6日、今回で20回目となる地域医療連携室講演会が開催されました。あいにくの雨模様となりましたが、佐々木祐一郎診療部長のやさしい口調での講演が始まると、会場は爽やかな雰囲気に包まれました。

大腸検査は、今は昔ほど大変ではなく、事前薬の量も減り、味も飲み易くなっています。

当院では、いま大腸検査の最先端である二酸化炭素（炭酸ガス）による検査を取り入れており、痛みや苦痛が軽減されています。医師の技量も高いので、安心して検査を受けていただけます。そして、早期発見、早期治療が何より大切であると力説されました。

足元の悪い中、お出かけ頂き有難うございました。



講演会のご案内

日時：平成29年11月14日（火） 13:30～14:30

場所：済生会境港総合病院2階会議室

内容：「加齢と糖尿病」

講師 内科医長 木下 博司 他

予約はいりません、お気軽にお越しください。

問合せ先： 糖尿病ケア委員会・地域医療連携室
0859-42-3161（代）

皆様の声7月分

ご意見等

看護師の教育の見直し、質の向上への取組等、看護部長の回答がありました。少しでも改善されたのでしょうか。未だに感じることはありません。院長回診についているのなら患者の付き添いの家族へ声をかけ、話を聞かれても良いのでは、と思います。

回答

看護の質の向上への取り組みは、研修などを通じて様々な対応はしておりますが、ひとりひとりの職員に周知ができていない部分もあり、すぐに改善につながっていないこともあるかと思えます。今後更なる努力を重ね、より良い看護の提供に努めてまいります。

回診時の患者様、家族様への声かけに関しましては、少しずつお声かけをするようにしておりますが、短い時間のためゆっくりお話を伺うことができず大変申し訳なく感じております。今後は更にお話を伺う機会をもうけ、皆様のご意見ご要望に少しでもお応えできるよう努力いたします。

この度は貴重なご意見を頂きありがとうございます。
(看護部長)

ご意見等

受付はいろいろな人が入れ替わり、患者としては申し訳ないですが困ります。決まった人の方が良いような気がします。

回答

この度は不快感を与えましたこととお詫び申し上げます。

確かに特定の職員を受付専門として配置することは患者様にとって良いことかもしれません。しかしながら、休暇や退職に伴い特定の職員がいなかったために患者様への対応が疎かになってはならないことです。どの交替で受付業務に従事することにより、どの職員であっても患者様から信頼していただけるような対応ができるよう取り組んでおりますので、何卒事情をご理解いただきご了承いただきますようお願い申し上げます。

この度は貴重なご意見を頂きありがとうございます。
(医療サービス課長)

ご意見等

この度は身内の入院に際し、主治医の先生や看護師さんに大変お世話になりました。おかげで快適な入院生活が送れました。ありがとうございました。

ただ一つだけ残念なことがありました。あれはたぶんリハビリの人だと思えますが、髪の毛の一部を緑というか青というかに染めておられる女の人が出て、少し不快というか違和感を感じました。病院という環境にそぐわないと思います。高齢者は余計そう感じると思えます。そんなに若くは思えない人でしたので余計に気をつけるべきではないでしょうか。

回答

この度は貴重なご意見を頂きましてありがとうございました。

今回ご指摘いただきましたことを調査いたしました。該当職員につきましては、白髪染めの影響で多少色が目立つ時期があったとのことでした。今後、注意するよう指導いたしました。

(リハビリテーション科技士長)

ご意見等

内科の看護師さん、入口のところで腕を組んで立っておられる姿は感じが悪いです。

回答

看護師の態度で不快感を与えましたこととお詫び申し上げます。外来看護職員及び各部署の看護部長に対し、会議等を通じ態度や患者様への対応につきまして改めて指導いたしました。

ご意見を頂きありがとうございます。

(看護部長)

ご意見等

もう少しハッピーの台数を増量してほしい。本日、リハビリの先生にハッピーの修繕をしていただきありがとうございました。

回答

ご不便をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。

ハッピーの台数を増やしてほしいとのご要望を複数いただいておりますので、必要数を検討し、追加したいと考えております。

(事務部長)

当院の医療・福祉相談について

当院では、ソーシャルワーカー（社会福祉士）が医療、保健、健康などさまざまな相談に応じています。

* 無料低額診療事業として、医療費の相談にのっています。

場所 1階地域医療連携室
3階地域医療連携室（3階西病棟）
時間 月～金曜日 8時30分～17時

* 事前に電話で面接日時をご連絡ください。

TEL 0859-42-3161 (代表)
0859-42-5805 (直通)



医療費相談

介護保険

自宅での介護

社会保障制度

介護施設利用

退院後の不安